

みやいり こ ざ えもんゆきひらとうしょう  
「宮入小左衛門行平刀匠」

町指定無形文化財（工芸技術）

所在地：大字坂城 6354 保持者：宮入恵（雅号 小左衛門行平） 指定：平成 15 年 11 月 1 日

宮入小左衛門行平刀匠は、昭和 32 年に人間国宝みやいりゆきひら故宮入行平刀匠の二男として生まれました。

昭和 52 年に父であり、人間国宝であった故宮入行平刀匠の宮入鍛錬道場たんれんに入門しました。昭和 57 年には文化庁より作刀の承認を受け、翌年春の新作名刀展に初出品で努力賞を受賞、以後最高賞である高松宮賞たかまつのみやしやう 6 回、優秀賞 1 回等の受賞を続けています。

平成 12 年、財団法人日本美術刀剣保存協会から、新作刀展覧会での無鑑査むかんさの認定を受けました。

平成 8 年に刀工銘を宮入恵から今の雅号がごう、小左衛門行平に改めました。作刀の目標を相州伝そうしゅうでんにおき、更なる技術への磨きをかけています。

